

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

合同会社ディアロード

代表社員 木塚 和美

西暦2025年7月

当社の重点目標

介護と看護の両立による地域福祉への貢献

弊社は訪問介護と訪問看護の両立を実現しています。どちらか一方では対応が遅れてしまう緊急の患者さまも、介護と看護の両輪を回すことで早期の対応に繋がっています。また今後グループホームの立上げを目指し、ニーズの高い中度(区分3・4)の患者さまをサポートすることで、地域福祉の更なる発展に貢献してまいります。



仕事に見合った賃金設定と持続的な待遇改善

福祉は「人」で成り立っています。弊社は社会問題となっている福祉業界の賃金問題に対応し、仕事に見合った賃金設定や持続的な待遇改善を進めることで、社員のモチベーション向上とサービス改善の好循環に繋がってまいります。



環境に配慮した福祉活動

営業車両を順次、ガソリン車から電気自動車に切り替え、排気ガスの削減を図ってまいります。また近隣の活動は、耐久性の高い電動自転車を使用することで、環境負荷の低減に貢献してまいります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)